

平成16年10月4日

奈良市美術館にて開催  
「発掘された日本列島2004～新発見考古速報展」

1. 目的

毎年全国で数千件の発掘調査が行なわれていますが、皆さんの目に触れるものはごく僅かに過ぎません。この展覧会は、近年全国各地で注目を集めた発掘調査の出土品を広く公開することにより、多くの方々に埋蔵文化財やその保護の重要性について理解していただこうと、毎年全国を巡回して開催しているものです。

なお本展は、次の3部構成となっております。

(1) 速報展

近年全国的に注目を集めた遺跡の一括遺物及び単品で、全国各地域を巡回している展示で構成されています。

(2) テーマ展

1995年にこの展覧会が開始されて10年目にあたるため、「あの遺跡は今」と題するテーマ展示を行います。

(3) 地域展

奈良市がこれまで実施した発掘調査の成果を紹介します。

2. 日時

平成16年10月30日(土)～11月28日(日)  
午前10時～午後7時(入場は6時半まで)  
月曜日及び祝日の翌日は休館日

3. 場所

奈良市美術館(イトーヨーカドー奈良店5階)

4. 主催 文化庁 奈良市 奈良市教育委員会 奈良市美術館

5. 共催 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会  
全国埋蔵文化財法人連絡協議会

6. 開会式

- ・日時 平成16年10月30日(土)  
午前10時～(受付9時30分～)
- ・場所 奈良市美術館入口前  
(イトーヨーカドー奈良店5階)
- ・次第
  - ・主催者挨拶  
奈良市長  
発掘された日本列島2004副実行委員長
  - ・来賓挨拶  
奈良市議会議長
  - ・テープカット

## 7. 内 容

### (1) 速報展

全国の旧石器時代から近代に至るまでの35遺跡、約800点の遺物やパネルを展示いたします。奈良市教育委員会が出展しております、風鐸(ふうたく)・風招(ふうしょう)は、大安寺旧境内の発掘調査により出土した、塔を飾る荘厳具で、当時の寺の威容を物語る貴重な発見であり、是非この機会に多くの方にご覧いただきたいと思っております。

### (2) テーマ展「あの遺跡は今」

これまでの展覧会で展示した346遺跡の中から、今なお力強く情報発信を続けている遺跡を選び、その後の調査成果、遺跡の現況などを紹介します。

### (3) 地域展「出土遺物から見た奈良市の歴史」

奈良市がこれまでに行った発掘調査による出土品の中から、各時代の特色を示す遺物約70点を紹介します。

#### (1) 縄文時代

・ 杣の川イモタ遺跡の縄文土器

#### (2) 弥生時代

・ 大森町(大森遺跡)出土の弥生土器

#### (3) 古墳時代

・ 杉山古墳出土の家形埴輪

#### (4) 奈良時代

・ 大安寺旧境内出土の軒瓦・鬼瓦・磚

・ 東堀河出土の人面墨書土器

・ 平城京跡出土の井戸

#### (5) 平安時代

・ 平城京跡(左京一条三坊十三坪)井戸出土の人形

#### (6) 中・近世

・ 菅原東遺跡出土の木製面

7. 観覧料 300円(ただし、高校生以下と70歳以上・心身障がい者の奈良市民は無料。)

8. 展示解説 11月6・13・20・27日(いずれも土曜日)午後2時～  
奈良市埋蔵文化財調査センター職員による解説を行ないます。

### 《問い合わせ先》

奈良市企画部文化振興課

34 - 4728

奈良市美術館

30 - 1510

**奈良市埋蔵文化財調査センターにて開催**  
**地 域 展**

奈良市教育委員会が毎年開催している「平城京展」を本展の地域展と位置付けて、本展に先行して、下記のとおり開催します。

1. 日 時 平成16年10月12日(火)～12月27日(月)  
午前9時～午後5時(入場は4時半まで)  
土・日・祝日は休館日  
(ただし、平成16年10月30日(土)  
～11月28日(日)は開館します)
2. 場 所 奈良市埋蔵文化財調査センター(大安寺西二丁目281)
3. 内 容 「出土遺物から見た奈良市の歴史 奈良市指定の文化財」  
発掘調査によって発見された埋蔵文化財のなかで、奈良市が貴重なものとして指定した文化財を、遺物約170点とパネルで紹介します。  
(1) 考古資料「銅製壺形分銅」(平城京跡左京九条一坊 二坪出土)  
(2) 史跡「野神古墳」 (3) 史跡「菅原東遺跡埴輪窯跡群」  
(4) 史跡「古市方形墳」 (5) 史跡「五つ塚古墳群」  
(6) 考古資料「ベンシヨ塚古墳出土品」
4. 観覧料 無料

《問い合わせ先》  
奈良市教育委員会  
奈良市埋蔵文化財調査センター  
33-1821